

## 記者発表

### 原子燃料工業(株)東海事業所加工工場における ウラン粉末サンプリング時の不具合について（速報）

平成19年4月5日  
生活環境部原子力安全対策課

1 発生日時  
平成19年2月24日（土）  
（判明日時；平成19年4月5日（木））

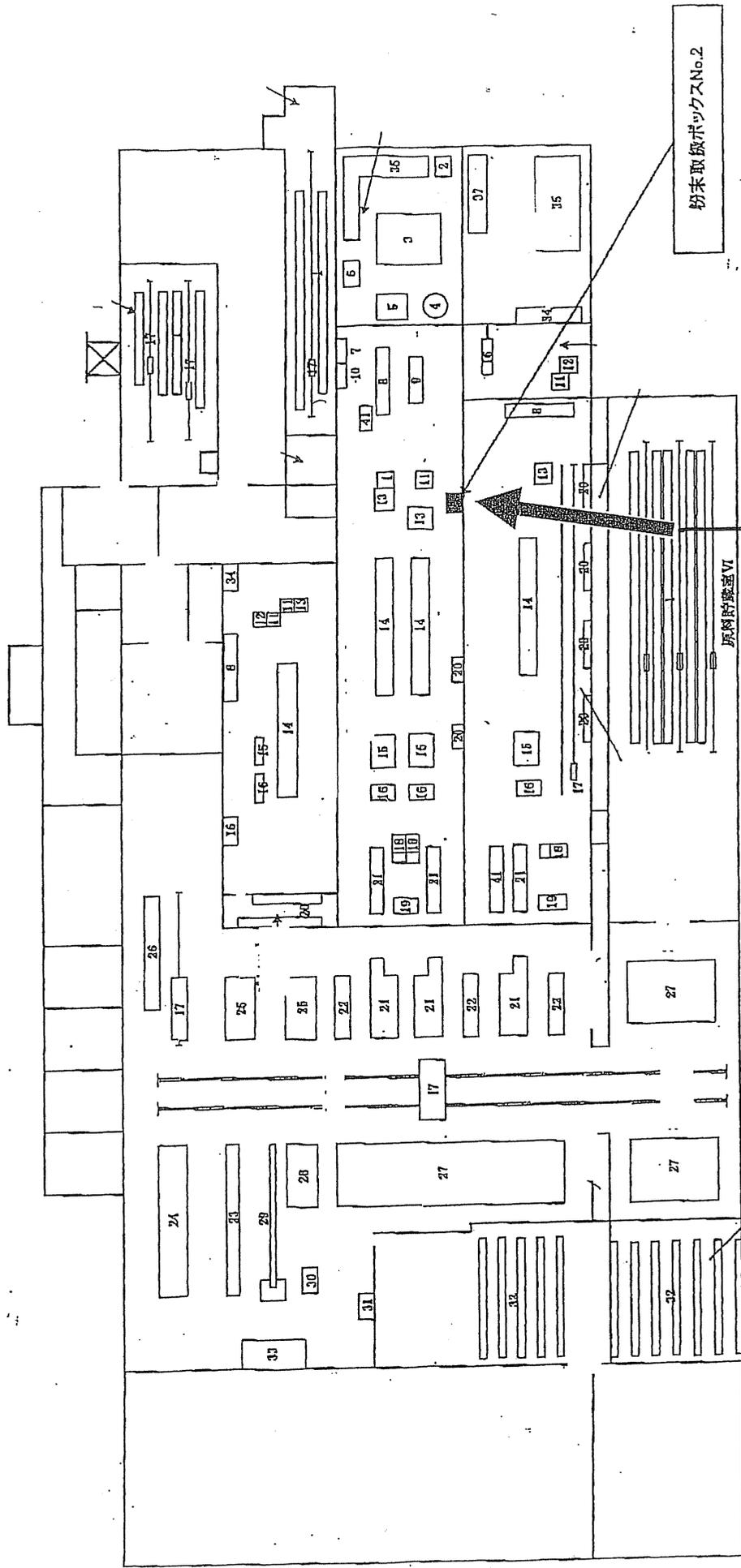
2 発生場所  
加工工場ペレット加工室

3 状 況  
本日（4 / 5），加工工場ペレット加工室の粉末取扱ボックスにおいて，保安規定に定める核的制限値を超えたウランの取扱いを行っていたことが判明したとの連絡を受けた。

（報告内容）

- (1) 平成19年2月24日，加工工場ペレット加工室の粉末取扱ボックスでウラン粉末をサンプリングする際，本来のサンプリングで使用する粉末作業ボックスとは異なる核的制限値の小さな粉末作業ボックスへ，保安規定で定めた核的制限値を超えた量のウラン粉末約18kgを持ち込んでいたことが，本日，社員が管理記録を確認することにより判明  
保安規定に定める当該設備の核的制限値；15kgU以下（濃縮度4%～5%）
- (2) 管理記録で確認したところ，核的制限値を超えるウランの当該持ち込みは，合計3回（全て2 / 24）であった。
- (3) 安全性及び周辺環境への影響  
当該持ち込みにより臨界に至るおそれはない。  
周辺環境及び作業員への放射能の影響はない。

【別添資料】加工工場平面図



搬入経路

加工工場平面図